

モニタリング結果報告書

施設 塚山公園

指定管理者 公益財団法人神奈川県公園協会・県立塚山公園保存会

施設所管課 横須賀土木事務所

(平成 23 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえ、判定してください）

B

<判定理由>

施設利用者の促進のため、提案どおりイベントの実施および広報活動に取り組み、団体客やリピーターの増加につながった。前年度下半期に比べ利用客数が44%増加している。また、園路やトイレの環境向上に努め、良好な施設管理、清掃管理が行われている。

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考(指導事項等)
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11/10	12/1	○	○	×	あり	公園施設(東屋)の老朽化が進んでいるため、補修方法を検討する旨指導した
11月	12/9	1/5	○	○	×	なし	年度内実施予定のイベントの準備が確実に進んでおり、実施可能であることを確認した
12月	1/10	2/3	○	○	×	なし	イベント(初日会)のポスターを初めて作成・掲示する等、広報活動を積極的に行っていることを確認した
1月	2/10	3/2	○	○	×	なし	パンフレットの作成内容および方法、発行部数を確認した
2月	3/9	3/30	○	○	×	なし	花見シーズンに向け、桜の枯損木処理および除草、剪定、側溝清掃の一斉作業が適切に行われていることを確認した
3月	4/10	5/9	○	○	×	あり	広く広報するために、パンフレットを来場者への配布のみならず、駅や店頭へも置くよう指導した

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

<提案内容の概要>

1. 公園利用の促進を図るため、公園の概要・紹介およびイベントの開催を多くの方に知らせる広報への取組みを提案した。

- ① 公園紹介パンフレットの作成
- ② イベント（初日会）開催のお知らせポスターの作成

<実施状況>

- ① パンフレットを2,000部発行し、塚山公園の存在と営みを紹介。来園者への配布を行っている。
- ② 初日会（初日の出を見る会）を地元の方だけでなく一般客にも参加を広げるために、ポスターを作成・掲示した。

<提案内容の概要>

2. 人の交流の輪の拡大、利用者数の増加を図るために、地域と連携・協働した四季の彩りを楽しむ行事を提案した。

- ① 里山的な公園内で冬鳥の観察会を開催して新たな利用者の開拓を図る
- ② 初日の出の鑑賞会を開催して、塚山公園への親しみを深めるとともに、新たな来園者開拓を図る

<実施状況>

- ① 植物観察会とバードウォッチングの実施（1月28日） 参加者17名
・希望者は多数あり、当日は雨模様で参加者が半減してしまったものの、全員がタウンニュースの参加募集欄を見てイベントを知った。広報活動の成果が現れている。
- ② 初日の会の実施（1月1日） 参加者200名余り
・今年は初めて初日会の広報ポスターを作成・掲示することで、関係者中心でなく、一般客の参加の拡大を図り、盛況であった。（当日は曇りで初日の時間は遅れた。）

<提案内容の概要>

3. 地域と連携した防災対策の一環として、災害発生時における地域住民や来園者の安全確保と適切な避難誘導ができるように防災訓練に参加する

<実施状況>

防災・津波避難訓練への参加（11月26日）

- ・塚山保存会メンバーと地元自治会とが協働で、災害時対応の訓練を実施。職員、地域とも防災意識が向上した。

4 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	13,900 (13,900)	13,900 (13,900)			13,900 (13,900)	0 (0)
下半期 予算額	6,565	6,565			7,785	△1,220
10月	1,212	1,212			1,255	△43
11月	1,084	1,084			1,125	△41
12月	1,045	1,045			1,091	△46
1月	1,369	1,369			924	444
2月	797	797			932	△135
3月	1,058	1,058			2,384	△1,326
今年度 半期計	6,565	6,565			7,713	△1,148
前年度 同期計	6,565	6,565			7,312	△747

1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。

2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。

②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。

③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

① 該当なし

② 下半期の収支差額は、震災の影響で上半期のイベントや観察会が中止され、下半期に経費の支出を繰り延べたために約115万円のマイナスが生じた。

また、パンフレット印刷費等が1月から3月に繰延されたため1月は支出減、3月は支出増となった。2月は、法面修繕費の想定外の費用を要したため支出増となった。

③ 該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	493 千円	枯損木処理工（493 千円）
下半期	—	
総額	493 千円	

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

5 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
10月	4,177人	1,963人	112.8%
11月	3,038人	2,309人	31.6%
12月	2,225人	1,415人	57.2%
1月	2,451人	2,485人	△1.4%
2月	2,705人	2,460人	10.0%
3月	4,050人	2,335人	73.4%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	—	24,283人	25,037人	—	△3.0%
今年度下半期計	—	18,646人	12,967人	—	43.8%

利用状況に関する意見等

①今年度上（下）半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。（特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。）

②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。

なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>

① 下半期の前年対比増は、10月の歴史愛好家グループ「みろく山の会（350名）」や「歩こう会」等の来園および12月の「京急ウォーク（80名）」による来園等、団体客誘致が効果を発揮したものと考えられる。また、リピーターの来園が目立ち始めていることも昨年度より利用者が増加した要因と考えられる。

② 該当なし

6 苦情・要望等の状況

受付件数（うち施設所管課受付分）

	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
合計	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	29 (0)	31 (2)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

分野	概要	対応状況
施設・設備	・園内地図を増やして欲しい	・園内地図は既存3か所。園の詳細案内はパンフで補う
職員対応		
事業内容		
その他	・季節毎に楽しめる花を増やして欲しい	・今後、さらに公園内の山野草を増やしていく
	・民間の駐車場に公園管理の樹木から枝や木が落ちてきて困る	・公園管理の樹木であることを確認し、枯損木3本の伐採と剪定等を行った

8 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

⇒該当なし

発生日	事故の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
月 日			
月 日			
月 日			

9 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日 (事故発生日)	対応者等	経緯・調査内容	調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む)
月 日 (月 日)			
月 日 (月 日)			

10 下半期の所見等

〔 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>施設管理は、老朽化したベンチの塗装や事務所の排水施設の清掃等を行っている。清掃管理は、毎日のトイレの清掃や活花飾り等で清潔感を高めている。植物管理は、桜の「テングス病枝」の除去等の剪定作業や山野草を考慮した下草除草等を行っている。また、公園PRを兼ねた「植物観察会等」は、横須賀市内や横浜南部地域のタウンニュースに案内を掲載している。なお、清掃作業中でも管理員が来園者に「三浦按針塚」等の案内・説明を行っている。このことから、塚山公園を訪れるグループやハイカーの団体等が増加して、公園の活性化が図られている。</p>
施設所管課	<p>下半期の利用者数は、前年対比で44%増加した。これまでも行ってきたイベント情報のタウンニュース等への掲載に加え、ポスター掲示やパンフレット配布の広報活動を積極的に実施したことが、団体客の来園およびリピーターの増加につながったものと考えられる。塚山公園の認知度を高めるためにも、パンフレットの配布を来場者だけではなく、駅や店頭へも行うよう指導した。</p> <p>日常的な清掃管理、植物管理については適切に行われており、特にトイレに活花を飾る等細やかな心配りがなされ、利用客から感謝の声が聞かれる。</p> <p>施設管理については、ベンチを直営で補修し利用客の利便性向上を図っている。四阿の老朽化が進んでいるため、補修方法を検討するよう指導した。</p>